

# 各 位

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

西日本支部 支部長 瀧浪 秀元  
理事・事務局長 宮本 彰夫

## 2018年度『広島地区VE塾』 開 講 の ご 案 内

環境問題が深刻化する中、持続可能な社会の実現に向けて、企業・団体の果たすべき責務が大きくなるとともに、国民一人一人の意識、行動の変革も課題となっています。顧客が求める機能を最低のライフサイクル・コストで確実に達成することによって資源の有効活用を図るVE（Value Engineering）の普及と活用、そのための人材育成も一層求められてきています。

『広島地区VE塾』は、このVEの実践を担える人材を育成するために設置された“VEワークショップ・セミナー”です。受講者が実際に職場で抱えている問題や課題をテーマに十分な時間をとって行うグループ演習はこの塾の大きな特長であり、受講者の方々から毎年好評をいただいています。

この塾では、業務中になかなか経験できない異業種交流も可能です。また所定の出席率を満たして修了すると、



演習の様子

VEL認定試験の受験要件と、**VEスペシャリスト（VES）認定試験の受験要件のうち『VE学習経歴（48時間以上のVEワークショップ・セミナー受講）』を満たす**こともできます。VEL又はVES資格の取得を目指している方も、ぜひご受講ください。

- ◆ **対 象** : まず始めにVEの概要を知りたい方、VEの導入・実践をお考えの方、VEL又はVES資格の取得を目指されている方をはじめ、**どなたでも受講**いただけます。業種・職種や年齢・性別、1社あたりの人数等に制限はありません。
- ◆ **期 間** : 2018年10月18日（木）～2019年2月8日（金）〔全13会合〕
- ◆ **会 場** : マツダ(株)VEセンター〔広島県安芸郡府中町、山陽本線向洋駅から徒歩10分〕
- ◆ **定 員** : 18名
- ◆ **受講料** : 36,400円 ※ただし、本会会員は28,000円。本会会員の紹介の場合は、30,800円  
テキスト代、消費税込
- ◆ **講 師** : 【塾長】奥田英二郎氏〔マツダ(株)原価企画本部 VEセンター, VES〕  
【アドバイザー】若林 真一氏〔(株)フジタ 広島支店 理事, VES〕  
【アドバイザー】小関 要司氏〔北九州VE塾 塾長, CVS〕
- ◆ **申込み** : 9月28日（金）までに別紙の申込書を下記の申込先へFAXで送信願います。

### 【お問い合わせ先 / お申し込み先】

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局  
TEL. 03-5430-4488 / FAX. 03-5430-4431  
URL : <http://www.sjve.org> / E-mail : [info@sjve.org](mailto:info@sjve.org)

## ➤ スケジュール

回	日程	内容
1	10/18(木)	オリエンテーション … VE 塾概要の紹介、受講者の自己紹介 VE の基本 … VE 概論、VE 実施手順（機能定義）
2	10/19(金)	VE の基本 … VE 実施手順（機能評価、代替案作成） VE 実践テーマの選定 … 受講者が職場で実際に抱えている課題から互選
3	10/26(金)	VE の実践〔ステップ1〕 VE 対象の情報収集
4	11/2(金)	〔ステップ2〕 機能の定義
5	11/9(金)	〔ステップ3〕 機能の整理
6	11/16(金)	〔ステップ4〕 機能別コスト分析 〔ステップ5〕 機能の評価 〔ステップ6〕 対象分野の選定
7	11/23(金)	〔ステップ7〕 アイデア発想 〔ステップ8〕 アイデアの概略評価
8	11/30(金)	〔ステップ9〕 アイデアの具体化 〔ステップ10〕 代替案の詳細評価
9	12/7(金)	提案（代替案の発表準備と発表）、修了証授与式
10	12/21(金)	成果発表会準備①
11	1/11(金)	成果発表会準備②
12	1/25(金)	VE 塾内成果発表会
13	2/8(金)	成果発表会用資料の仕上げ

※1. 時間は全て 10:00~17:00。

※2. 日程は変更させていただくことがあります。

※3. 成果発表会は3月15日（金）にマツダ(株)殿での開催を予定しております。

## ➤ 開講にあたって

VE 塾は西日本地区における VE の普及と発展を目的として 2002 年に開講し、以降、九州地区と広島地区で合計 370 名の卒業生を輩出してきました。卒業された皆さんはそれぞれの職場に戻られ、VE 活動や原価低減活動などで活躍されています。「VE は原価低減の手法」という一面だけを捉えられる場合がありますが、VE の真の狙いは「新しい価値の創造」にあります。これを実現するために、VE は顧客の要求、願望を



「目的、機能」で捉え、機能とコストの両面から「最適な達成手段」を創造していく手順を踏みます。

VE 塾では塾生自身が企業内で抱える実際の課題をテーマに取り上げて、ワークショップ・セミナー形式で VE 活動を実施します。終わる頃には VE の考え方や実施手順をしっかりと身につけ、VE を実践活用できるレベルに到達することができるでしょう。長時間に渡るスキル UP 講座となりますが、私及び指導協力いただく VE 有識者と、受講される皆さんとが二人三脚となって VE の基本をしっかりと学べる場にしていきます。

VE は初めてという方も大歓迎です。「広島発で日本のモノ造りに貢献しよう」という志を持った方々のご参加を心よりお待ちしております。

## ➤ 2017 年度受講者の声



株式会社モルテン  
前田 章行 様

受講前の私は、入社1年目の導入教育でVEを少し学んだ程度で、VEの考え方をさらに深く学んでみたいと思い、参加させていただきました。実際に受講したことで、VEはコスト低減だけでなく、品質向上にも大いに活用できることを学ばせていただきました。難しかった点としては、現状の問題点をメンバー全員と共有することでした。専門的な内容や、諸事情により現物をご覧いただけない中、写真や動画を用いて可能な限り情報を共有致しました。メンバーの皆さんからもたくさん質問をいただき積極的にご参加いただいたことで、質の高い情報共有を実現でき、その後のアイデア発想等に活かせたと思います。

受講が終了した現在でも、機能に置き換えてその本質を見極める、物の価値を向上させるという考え方は、日常業務に大いに活用できていると実感しています。

最後に、ご指導いただきました塾長をはじめ関係者の方々、チームメンバーの皆様に厚く御礼を申し上げます。



デルタ工業株式会社  
笠本 涼太 様

私はVE塾に参加するまで、材料費や、部品点数を削減しコスト低減、重量低減を目的としているものがVEだと考えていました。しかし、実際にはコスト低減にならなくても機能を向上させることで価値の向上につながるということが、今回の受講で教わることができました。また、今回の活動をしていく中で、機能の定義を明確にすることは、後々の効果的なアイデア発想につなげるための重要なステップであることを再確認できました。

私たちのチームでは「品質改善」を対象テーマとして活動しました。問題反転機能系統図というものを作成することで、品質改善にもVEが十分に適応できるということを学びました。

私は、業務でVE活動を行っており、今回の活動で学んだことを業務に活かし、社内へアウトプットしていきたいと思っています。最後になりましたが、ご指導いただいた塾長・講師の方々、並びに共に活動したチームメンバーの皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

## 2018年度『広島地区VE塾』 受講申込書

2018年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

**1. 申込者** (受講者と同じ場合は記入不要)

<b>所在地</b>	〒		
<b>会社名</b>			
<b>所属・役職名</b>			
<b>氏名</b>		T E L	

**2. 受講者**

<b>フリガナ</b>			
<b>氏名</b>			
<b>会社名</b>			
<b>所属・役職名</b>			
<b>所在地</b>	〒		
<b>T E L</b>		F A X	
<b>E-mail</b>			

**3. 受講料**【どちらかの□に✓】

36,400円	【 <b>会員</b> 】28,000円	【 <b>会員の紹介</b> 】30,800円
◎折り返し、申込者の方に請求書をお届けいたします。請求書の到着後、 <b>10月17日(水)まで</b> に銀行振込みでお支払いください。		

※ご記入の個人情報は、請求書等のお届けや必要な場合の事前連絡、受講者名簿（講師と受講者に配布）の作成、当支部が主催する大会・セミナー等のご案内などに使用させていただきます。

※大会・セミナー等のご案内が不要な方は、右の □ に ✕ をお願いします。☞